

2023年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月7日
東

上場会社名 アルー株式会社 上場取引所
 コード番号 7043 URL <https://www.alue.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 落合 文四郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 稲村 大悟 (TEL) 03-6268-9791
 四半期報告書提出予定日 2023年11月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (個人・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	2,125	10.5	△24	—	△24	—	△20	—
2022年12月期第3四半期	1,923	17.0	140	6.7	141	6.9	96	15.5

(注) 包括利益 2023年12月期第3四半期 △4百万円(—%) 2022年12月期第3四半期 113百万円(31.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	△7.94	—
2022年12月期第3四半期	38.18	37.89

- (注) 1. 当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益はそれぞれ損失であるため、対前年同四半期増減率を記載しておりません。
 2. 当第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	1,670	1,185	71.0
2022年12月期	1,855	1,203	64.8

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 1,185百万円 2022年12月期 1,203百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	7.00	7.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,010	8.6	63	△72.7	60	△73.6	37	△77.8	14.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

詳細につきましては、2023年10月27日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期3Q	2,554,440株	2022年12月期	2,554,440株
② 期末自己株式数	2023年12月期3Q	15,444株	2022年12月期	18,644株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期3Q	2,537,546株	2022年12月期3Q	2,531,725株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の分類が5類感染症へ移行したことに加え、海外からの渡航者も増加傾向にあり、経済活動が徐々に持ち直してきている一方、円安に伴う物価の上昇や、世界情勢の不安定さに起因する原材料価格及びエネルギー価格の上昇、世界的な金融引き締めによる景気の後退懸念が広がっており、その先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの属する人材育成業界においては、人的資本経営の重要性に注目が集まり、企業の人材育成への関心はより高まってきております。

このような環境の中、当社グループでは、国内大手法人顧客向け研修をオンライン・オフラインの手法にとられない形で実施することに注力しながら、新規顧客の開拓やetudesの機能強化等、事業基盤の強化に取り組み、「夢が溢れる世界のために、人のあらゆる可能性を切り拓きます。- all the possibilities -」というMissionのもと、企業規模の拡大に取り組んでまいりました。

なお、当社グループは、人材育成事業の単一の報告セグメントであります。経営成績の概況についてはセグメントに代えてサービス別に記載しております。

1. 法人向け教育

法人向け教育の当第3四半期連結累計期間における売上高は、新規顧客の案件数は伸びているものの、売上単価が伸び悩んだことにより目標としていた水準には届かなかった一方、既存顧客に対する売上が好調であったことやグローバル人材育成において海外現地へ渡航しての研修が回復基調にあったことで、前年同期と比較し堅調に推移いたしました。

以上の結果、法人向け教育の売上高は1,756,686千円(前年同期比9.2%増)となりました。

2. etudes

クラウド型eラーニングシステム「etudes」を始めとしたetudesサービスの当第3四半期連結累計期間における売上高は、人材育成におけるeラーニングの有益性が企業へ浸透し、積極的にeラーニングを実施する企業が増加していることから当社サービスへの注目が増し堅調に推移しました。

以上の結果、etudesの売上高は、257,902千円(前年同期比14.0%増)となりました。

3. 海外教室型研修

当社の海外子会社が現地法人向けに提供している海外教室型研修の当第3四半期連結累計期間における売上高は、感染症の拡大による渡航制限や現地での移動制限の緩和を受け、新規顧客、既存顧客ともに案件規模が拡大したことで好調に推移しました。

以上の結果、海外教室型研修の売上高は、110,783千円(前年同期比25.8%増)となりました。

これらの結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は、2,125,372千円(前年同期比10.5%増)と前年同期に比べ201,973千円増加いたしました。

当第3四半期連結累計期間の利益面においては、法人向け教育の教室型研修において講師の外注率が上昇し、売上原価の増加の要因となったほか、海外派遣研修において渡航しての実施が増加したことで付帯するコストが上昇した結果売上原価率が上がり、売上総利益率が前年同期比3.0%低下したことで、売上総利益は1,296,057千円(前年同期比5.3%増)と前年同期に比べ65,007千円の増加に留まりました。

その一方で当社は、新規顧客獲得の強化やetudesへの事業投資などを重点投資項目として位置づけております。人材の獲得や販売促進活動の強化、次世代etudesの開発については、今後の成長を図るために特に重要な投資であると考えており、主に人件費の増加の影響により販売費および一般管理費は1,320,643千円(前年同期比21.1%増)となりました。

これらの結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間における営業損失24,585千円と前年同期と比べ164,851千円の減少、経常損失は24,021千円と前年同期と比べ165,506千円の減少、親会社株主に帰属する四半期純損失は

20,146千円と前年同期と比べ116,799千円の減少となりました。

当社グループは単一の報告セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態については、当第3四半期連結会計期間末では以下の通りとなりました。

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)	増減
流動資産	1,650,613	1,449,012	△201,601
固定資産	205,210	221,781	16,571
資産合計	1,855,824	1,670,794	△185,030
流動負債	436,007	389,905	△46,101
固定負債	216,598	95,283	△121,314
負債合計	652,605	485,189	△167,416
純資産合計	1,203,218	1,185,604	△17,613
負債純資産合計	1,855,824	1,670,794	△185,030

主な変動理由は以下の通りです。

流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産残高は、1,449,012千円となり、前連結会計年度末に比べて201,601千円の減少となりました。これは主に、売掛金の回収により売掛金が166,355千円減少したこと及び現金及び預金が67,151千円減少した一方で、未収還付法人税等が10,449千円増加したことによるものです。

固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産残高は、221,781千円となり、前連結会計年度末に比べて16,571千円の増加となりました。これは当第3四半期連結会計期間において親会社株主に帰属する四半期純損失を計上したことに伴い、税務上の繰越欠損金が発生したこと等の結果、繰延税金資産が8,621千円増加したことによるものです。

流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債残高は、389,905千円となり、前連結会計年度末に比べて46,101千円の減少となりました。これは主に、法人税の納付等により未払法人税等が7,177千円減少したこと及び、返済により1年内返済予定の長期借入金が22,267千円減少したこと等によるものです。

固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債残高は、95,283千円となり、前連結会計年度末に比べて121,314千円の減少となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金への振替により、長期借入金が120,897千円減少したことによるものです。

純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産残高は、1,185,604千円となり、前連結会計年度末に比べ17,613千円の減少となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失の計上により利益剰余金が37,896千円減少した一方で、為替換算調整勘定が16,058千円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の連結業績予想の修正につきましては、2023年10月27日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,096,064	1,028,913
売掛金	503,002	336,646
仕掛品	282	408
未収還付法人税等	-	10,449
その他	51,264	72,595
流動資産合計	1,650,613	1,449,012
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)	21,311	19,339
その他(純額)	4,771	3,363
有形固定資産合計	26,083	22,703
無形固定資産		
ソフトウェア	46,802	64,541
のれん	10,406	5,723
その他	29,077	27,052
無形固定資産合計	86,285	97,317
投資その他の資産		
差入保証金	56,911	57,723
繰延税金資産	25,292	33,913
その他	10,637	10,123
投資その他の資産合計	92,841	101,760
固定資産合計	205,210	221,781
資産合計	1,855,824	1,670,794

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	52,983	45,150
1年内返済予定の長期借入金	183,463	161,196
未払金	61,761	79,460
未払費用	40,191	22,777
未払法人税等	8,897	1,720
契約負債	26,554	31,015
役員賞与引当金	7,720	-
その他	54,436	48,586
流動負債合計	436,007	389,905
固定負債		
長期借入金	214,148	93,251
その他	2,450	2,032
固定負債合計	216,598	95,283
負債合計	652,605	485,189
純資産の部		
株主資本		
資本金	365,280	365,280
資本剰余金	345,280	346,218
利益剰余金	476,200	438,304
自己株式	△19,143	△15,857
株主資本合計	1,167,618	1,133,945
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	35,600	51,659
その他の包括利益累計額合計	35,600	51,659
純資産合計	1,203,218	1,185,604
負債純資産合計	1,855,824	1,670,794

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年1月1日 至2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年9月30日)
売上高	1,923,398	2,125,372
売上原価	692,348	829,315
売上総利益	1,231,050	1,296,057
販売費及び一般管理費	1,090,784	1,320,643
営業利益又は営業損失(△)	140,266	△24,585
営業外収益		
受取利息	157	34
為替差益	3,042	-
助成金収入	506	3,990
その他	355	644
営業外収益合計	4,061	4,669
営業外費用		
支払利息	2,774	1,577
為替差損	-	2,464
その他	66	62
営業外費用合計	2,841	4,104
経常利益又は経常損失(△)	141,485	△24,021
特別利益		
投資有価証券売却益	-	293
特別利益合計	-	293
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	141,485	△23,727
法人税、住民税及び事業税	17,174	5,470
法人税等調整額	27,657	△9,051
法人税等合計	44,832	△3,581
四半期純利益又は四半期純損失(△)	96,652	△20,146
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	96,652	△20,146

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	96,652	△20,146
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	17,017	16,058
その他の包括利益合計	17,017	16,058
四半期包括利益	113,670	△4,087
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	113,670	△4,087
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。